

申込  
不要

# 仙台防災未来フォーラム

入場  
無料

## 多文化の視点から考える 仙台防災枠組

仙台には、多様な文化背景を持つ外国人市民が暮らしています。防災は日本人にも外国人にも共通の課題です。地域や行政の活動例を通して、改めて「仙台防災枠組」について考えるとともに、多文化をテーマとした防災ワークショップを紹介します。

**日時** 2019年11月10日（日）14:30～16:00

**会場** 仙台国際センター 展示棟 会議室 3-B  
(仙台市地下鉄東西線 国際センター駅から徒歩1分)

**対象** 関心のある方ならどなたでも（申込不要・入場無料）

**内容** 事例発表（日頃の防災・減災の取り組みについて）  
多文化防災ワークショップの紹介・デモンストレーション

### 登壇者



シティ・マストウラ氏  
マレーシア出身  
仙台市災害時言語  
ボランティア



ユリア・ゲルスタ氏  
ドイツ出身  
東北大学災害科学  
国際研究所 助教



奥山 敦史氏  
東北福祉大学  
救命ボランティア  
サークル FAST



大槻 由美子氏  
仙台市防災環境都市  
震災復興室

**講評** 佐藤 健氏（東北大学災害科学国際研究所 情報管理・社会連携部門 教授）

**仙台防災未来フォーラム**・・・仙台市が主催するこのイベントは、東日本大震災の経験や教訓を未来の防災に繋ぐため、日ごろの活動を発信し、市民の皆様と防災を学ぶ場です。仙台市防災環境都市・震災復興室と（公財）仙台観光国際協会が、上記セッション（14:30～16:00）を行います。

**仙台防災枠組**・・・2015年3月に仙台で開催された国連防災世界会議の成果文書。国籍や性別、立場を問わないあらゆる主体が防災に取り組むことが大切であると謳われています。

主催 仙台市防災環境都市・震災復興室（☎214-8098）・公益財団法人 仙台観光国際協会（☎268-6260）